

就労やワーク・ライフ・バランスについて

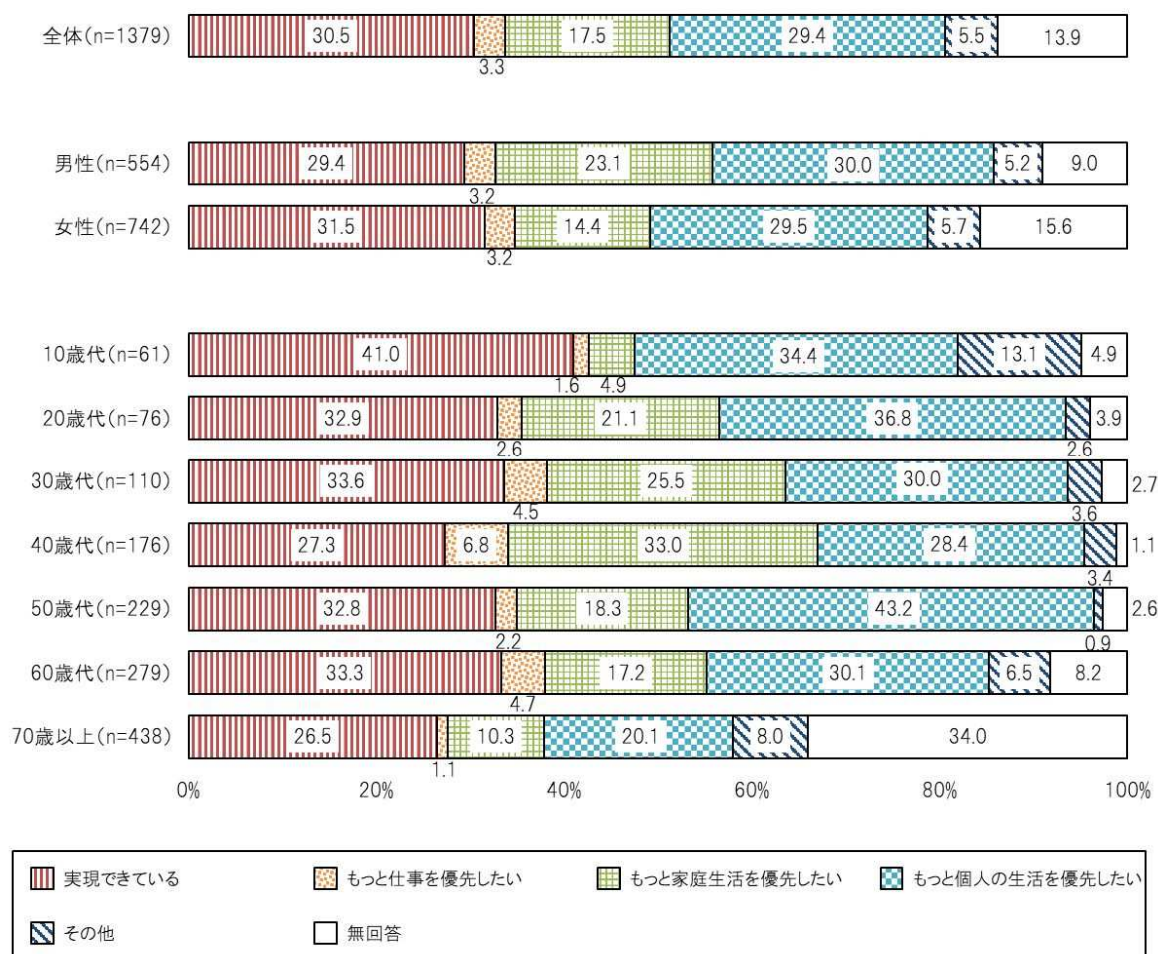
問 41 あなたの思うような仕事と生活のワーク・ライフ・バランスは実現できていますか。（○は1つだけ）

「実現できている」が30.5%と最も高く、次いで「もっと個人の生活を優先したい」29.4%、「もっと家庭生活を優先したい」17.5%となっている。

性別にみると、「実現できている」の割合は、男性が29.4%、女性が31.5%で女性の方が男性よりも2.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、「実現できている」の割合は10歳代で最も高く41.0%となっており、70歳以上で26.5%と最も低くなっている。

問41 あなたの思うような仕事と生活のワーク・ライフ・バランスは実現できていますか



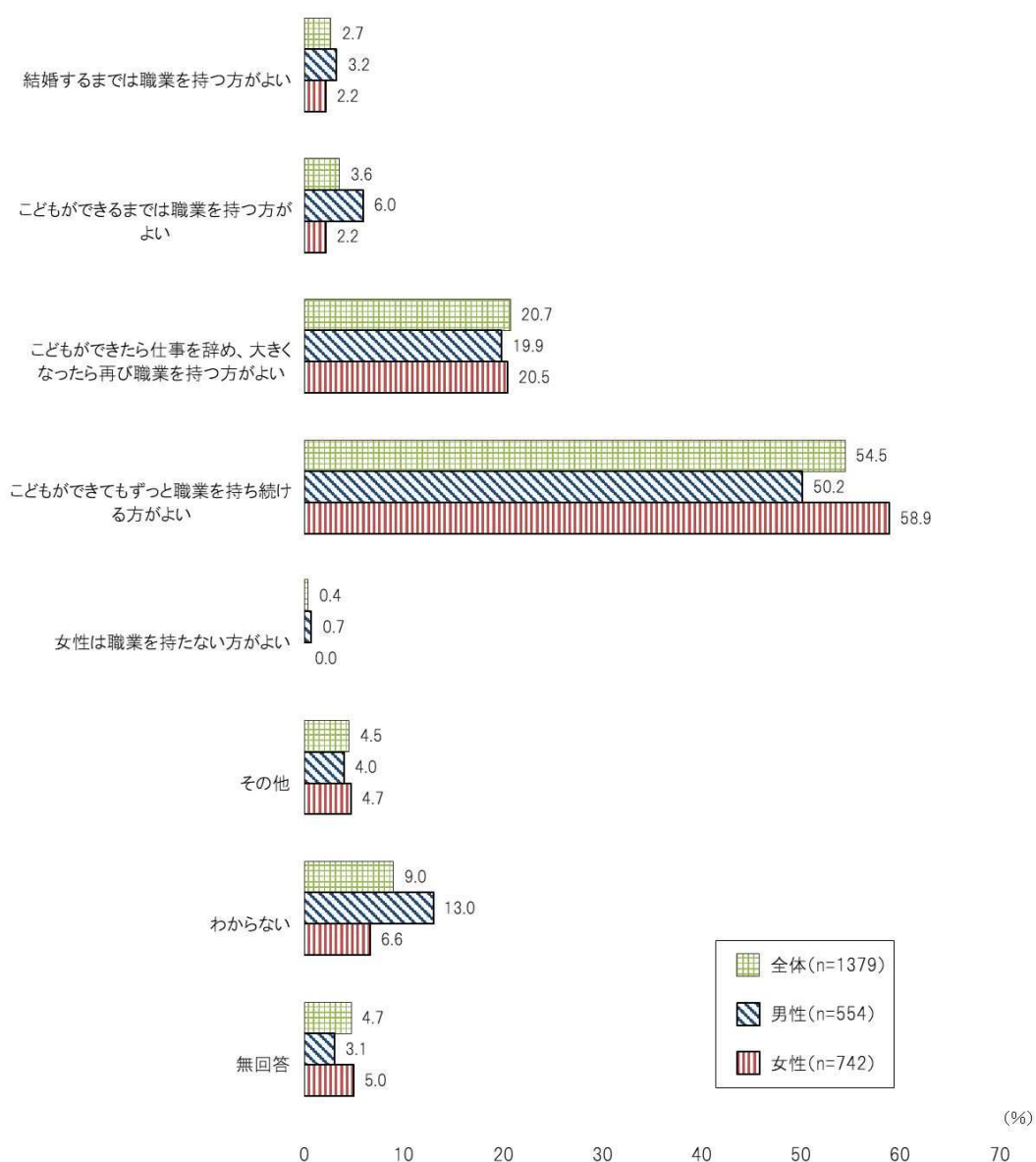
問 42 女性が職業を持つことについて、どう思いますか。（○は1つだけ）

「子どもができてずっと職業を持ち続ける方がよい」が 54.5%と最も高く、次いで「子どもができたら仕事を辞め、大きくなったら再び職業を持つ方がよい」20.7%となっている。

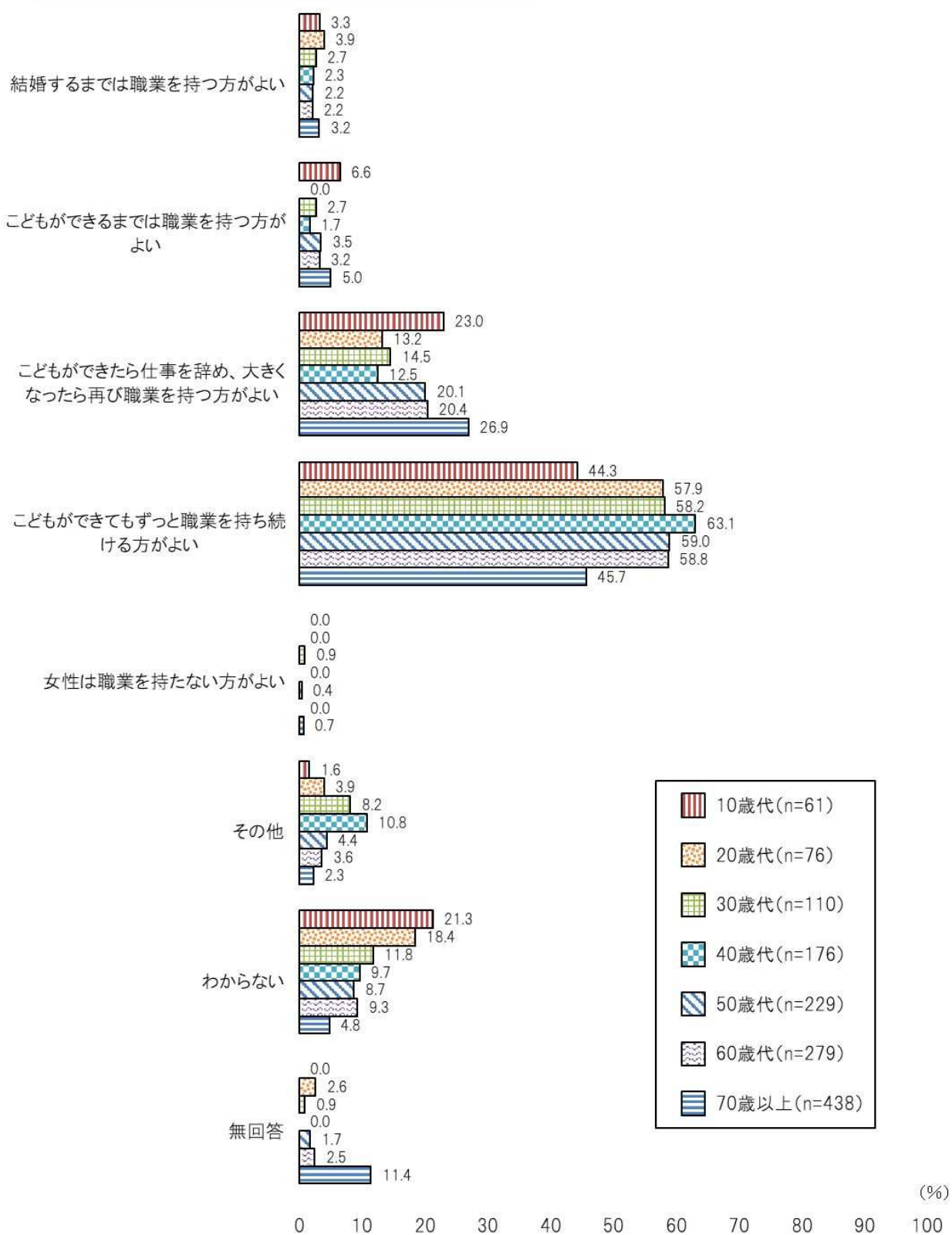
性別にみると、「子どもができてずっと職業を持ち続ける方がよい」の割合は、男性が 50.2%、女性が 58.9%で女性の方が男性よりも 8.7 ポイント高くなっている。

年代別にみると、「子どもができてずっと職業を持ち続ける方がよい」の割合は 40 歳代で最も高く 63.1%となっており、10 歳代で 44.3%と最も低くなっている。

問42 女性が職業を持つことについて、どう思いますか



問42 女性が職業を持つことについて、どう思いますか



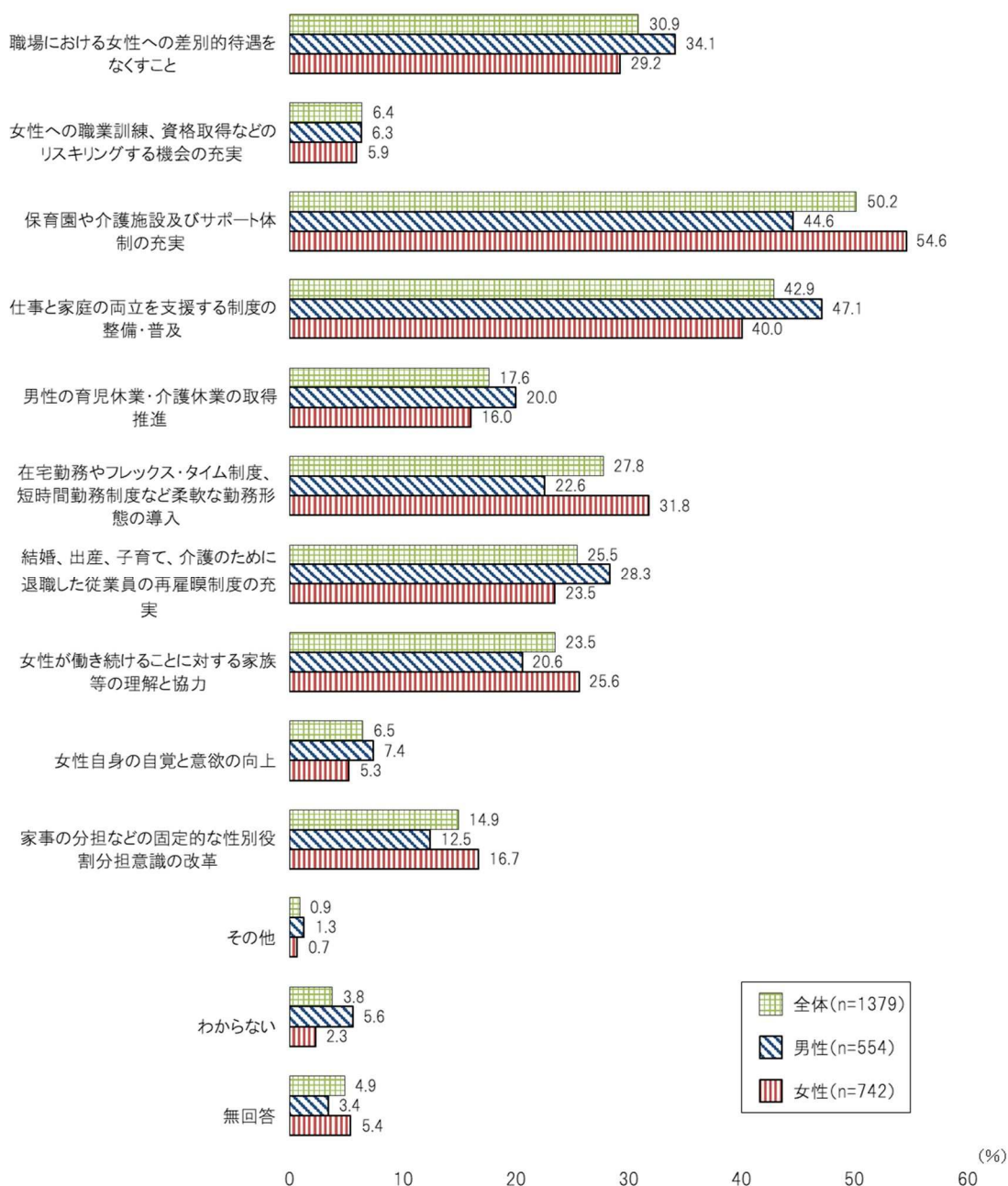
問 43 女性が働き続けるために必要だと思うことは何ですか。（〇は3つまで）

「保育園や介護施設及びサポート体制の充実」が50.2%と最も高く、次いで「仕事と家庭の両立を支援する制度の整備・普及」42.9%となっている。

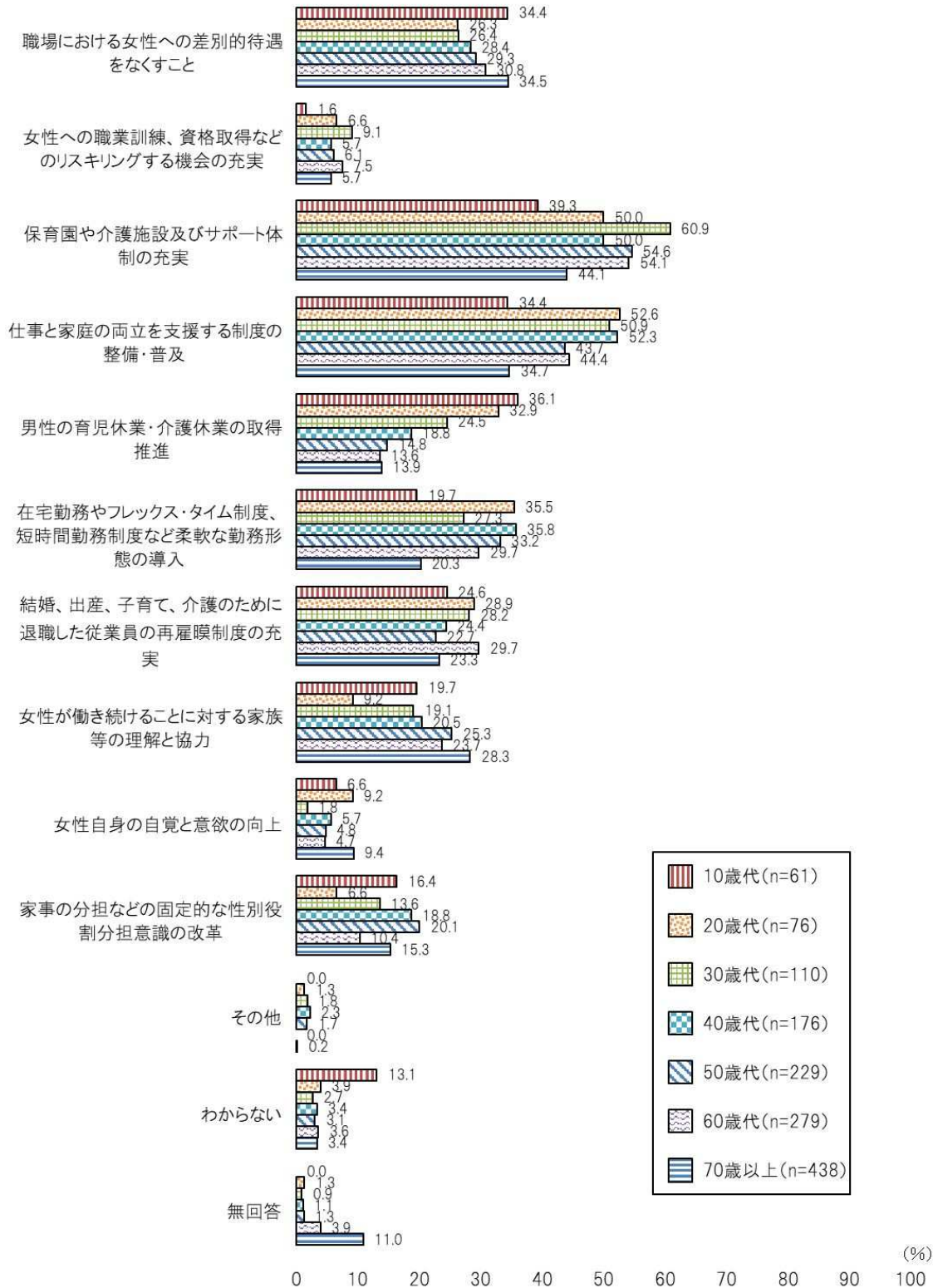
性別にみると、「保育園や介護施設及びサポート体制の充実」の割合は、男性が44.6%、女性が54.6%で女性の方が男性よりも10.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、「保育園や介護施設及びサポート体制の充実」の割合は30歳代で最も高く60.9%となっており、10歳代で39.3%と最も低くなっている。

問43 女性が働き続けるために必要だと思うことは何ですか



問43 女性が働き続けるために必要だと思うことは何ですか



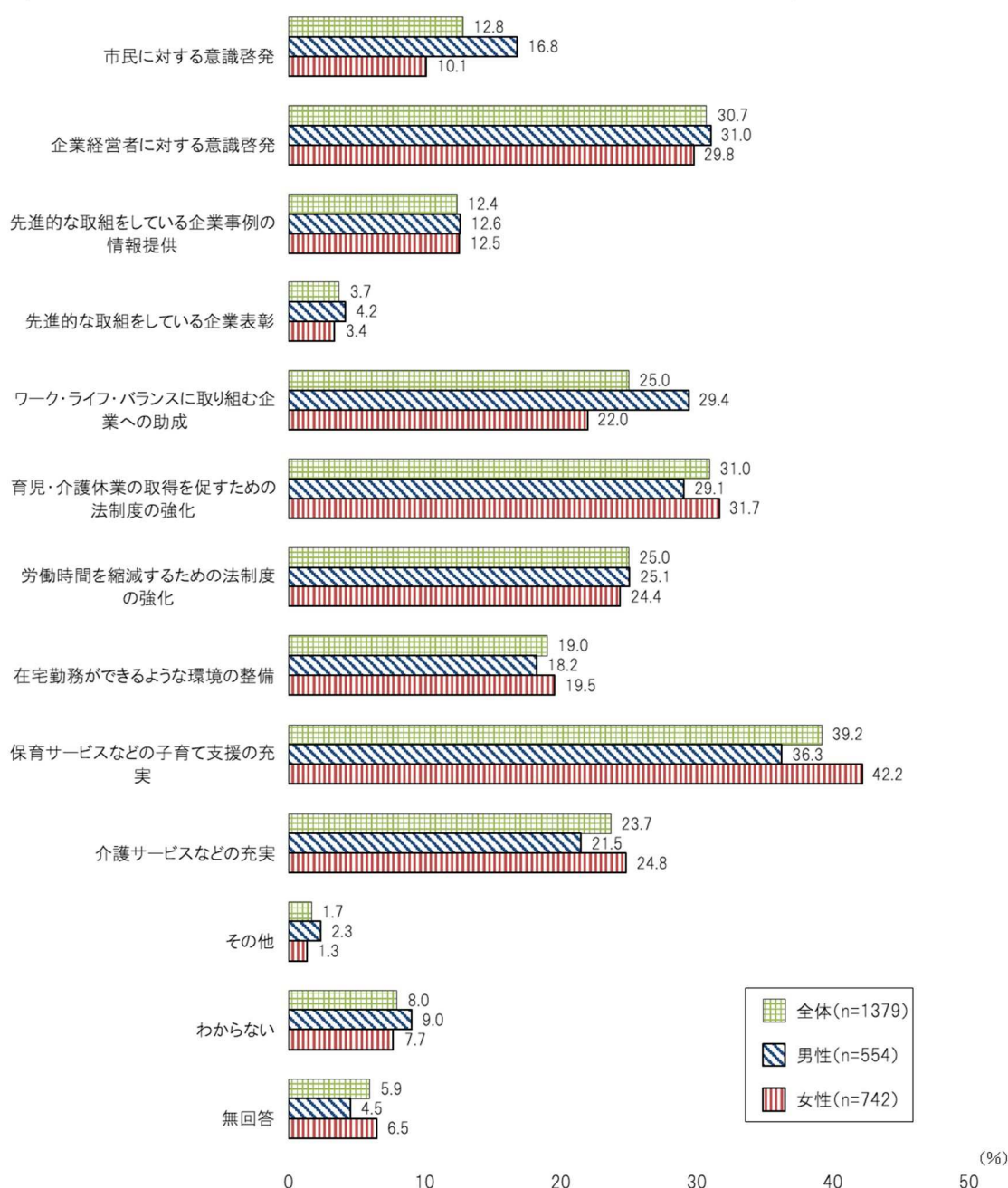
問 44 男女がともにワーク・ライフ・バランスを実現するために必要だと思うことは何ですか。（〇は3つまで）

「保育サービスなどの子育て支援の充実」が 39.2%と最も高く、次いで「育児・介護休業の取得を促すための法制度の強化」31.0%となっている。

性別にみると、「保育サービスなどの子育て支援の充実」の割合は、男性が 36.3%、女性が 42.2%で女性の方が男性よりも 5.9 ポイント高くなっている。

年代別にみると、「保育サービスなどの子育て支援の充実」の割合は 30 歳代で最も高く 47.3%となっており、10 歳代で 29.5%と最も低くなっている。

問44 男女がともにワーク・ライフ・バランスを実現するために必要だと思うことは何ですか



問44 男女がともにワーク・ライフ・バランスを実現するために必要だと思うことは何ですか

